

はじめに

本書の読みかた

- この説明書は、バージョンアップを行うことにより追加・更新される内容についてのみに説明しています。基本的な操作方法などは、ナビゲーションの説明書をご覧ください。
- 機種によって内容が異なる場合には、下記のようなアイコンで区分しています。
(例) **B300** : CN-B300B、CN-B300B-A
E300 : CN-E300D
- イラストや画面表示などはイメージであり、実際と異なる場合があります。

主な更新内容

<地図データベースを更新>

- 高速・有料道路情報は2019年4月中旬開通分まで収録、国道・都道府県道は2019年2月まで収録
・上記以外で開通を対応した区間：
東北自動車道……………滝沢中央スマートIC
首都高速1号羽田線……………羽田入口
山陰自動車道……………鳥取西IC～青谷IC
主要地方道36号 築館登米線……国道4号バイパス接続～築館東IC
国道408号……………宇都宮市野高谷町～板戸町
国道357号……………東京都港区台場2丁目～品川区八潮3丁目
※上記区間は、道路基本情報が反映されているため、ルート案内は可能ですが
施設等の詳細情報は実際とは一致しない場合があります。
- 新しい地図の収録情報については、P.12をご覧ください。

ご使用の前に

- 本製品でバージョンアップできるナビゲーションについては「対応機種」(表紙)をご確認ください。
- GPSを受信できない場所では、バージョンアップを行うことができません。
バージョンアップを行う前に屋外など見晴らしの良い場所でGPSを受信してください。
- 本製品でバージョンアップできるナビゲーションは、1台のみです。
複数のナビゲーションをバージョンアップする場合には、台数分お買い求めください。
他のSDHCメモリーカードにデータをコピーしても使用できません。
- バージョンアップ後は、バージョンダウンできません。
- 年度更新版地図SDHCメモリーカードは、バージョンアップ後、初期化され通常のSDHCメモリーカードとして使用できます。
- バージョンアップを行うと、保存されていないルートは自動的に消去されます。
残しておきたいルートは保存してください。
- バージョンアップを行うとランドマーク表示設定など、バージョンアップ前に設定していた内容が一部お買い上げ時の設定(初期設定)に戻ります。
バージョンアップを行う前に、メモをとるなどしてください。